JSだより

-連載 — 185

令和3年度「民間研修」について

研修センター 研修企画課

1 はじめに

日本下水道事業団研修センターでは、昭和47年度から下水道事業の即戦力となる人材育成を目指して、埼玉県戸田市の研修施設において実務・演習を重視した下水道の実務研修を行っており、平成16年には民間の技術者を対象とした研修も開始しております。現在、下水道事業は、管路施設・処理施設における包括的民間委託やPFI事業・コンセッション事業の導入により、民間企業の技術力に大きな期待が集まっており、それらに対応するための人材育成は企業の皆様にとってもきわめて重要な課題になっていることと存じます。

JS研修は、地方公共団体および民間企業における経験豊富なエキスパートを講師としてお迎えし充実した講義を提供するとともに、実習・演習・実験を重視したカリキュラムにより、研修終了後に即戦力となる技術者の養成を目標としています。技術力向上のため、ぜひ当研修をご活用くださいますようお願いいたします。

下記に、今後実施する主な民間研修の概要についてご紹介します。

なお、新型コロナウイルスの感染状況等により、 研修の中止、日程の変更等の可能性がございます ので、詳細については日本下水道事業団研修セン ターまでお問い合わせください。

2 民間研修の紹介

●管理コース 水処理施設の管理指標の活かし方本専攻は、水処理施設の管理指標についてその性質を理論的に理解し、実際の運転管理に積極的に用いることを目的とします。

管理指標は、ともすると日報、月報を構成するデータの単なる算出計算式として用いられるにとどまることが多く、運転管理、とりわけ処理管理に積極的に使用されているとは、必ずしも言えない場合が多いようです。

本専攻では一日目に、そのような管理指標を、その式の持つ意味から仔細に検討し、式の理論的な意味を明らかにするとともに、生物増殖との関係を明らかにいたします。また、式の視覚的なイメージから得られる情報と、処理の現場から得られるイメージが異なる場合には、式の性質をきちんと理解することで、イメージの乖離を修正いたします。二日目の午前中は、前日の講義の内容を用いて、演習を通じてその使い方を学習いたします。そして午後は、水処理、汚泥処理を総合した処理場の運転計画を作成いたします。

- ②実施場所 日本下水道事業団研修センター
- ③受講料 76,400円

「水処理施設の管理指標の活かし方」カリキュラム

研修日	教科名	時間	内容
1 日 目	開講式、教科 内容の説明	0.5	オリエンテーションならび に研修教科内容の説明
	活性汚泥法の 浄化原理	2	活性汚泥法の浄化機能の理 論解説
	管理指標詳解	3.5	反応タンクで用いる代表的 な管理指標について解説
2 日 目	管理指標活用 演習	3.5	汚泥返送比、MLSS、SRT など各指標値の設定と水処 理への効果予測の演習
	運転計画作成 演習	3	研修のまとめとして、水処 理、汚泥処理を総合した処 理場運転計画を作成
	修了式	0.5	修了式

活性汚泥法において発生する水処理及び汚泥処理トラブル対策について関心のある方は「水質管理のトラブル対応」(令和3年5月27日(木)~28日(金))をご受講ください。

●管理コース 下水処理施設の包括的民間委託

下水処理場の維持管理は、約9割以上が民間事業者に委託されており、定められた仕様にしたがって業務委託が行われている場合がほとんどで、業務の効率化や維持管理コストの縮減が図りにくい状況にあります。こうした状況を改善するための一つの方策として、包括的民間委託方式の導入が進められているところです。

本研修では、事例解説を通じて、包括的民間委託方式の概念を理解していただくとともに、受注者に求められる管理者として必要な総合的マネジメント知識を習得し理解していただくことにより、下水処理施設の維持管理に関する管理技術能力の向上に役立てられます。

また、総合的マネジメント研修を通して、受託 者固有の技術力をアピールするための技術提案書 作成の留意点について解説いたします。

「下水処理施設の包括的民間委託」カリキュラム

研修日	教科名	時間	内容
1日日	開講式・オリ エンテーション	0.5	連絡事項等
	包括的民間委託事例研究	3.5	発注者から見た包括的民間 委託の現状と課題について、 導入の実例を紹介しながら、 提案書の評価に焦点をあて て解説
	危機管理対応	2.0	維持管理におけるリスクと その対応及び保険等の概要 について解説
2 日 目	総合的マネジ メント技術	3.0	技術提案書作成における留 意事項と業務管理の詳細に ついて解説
	総合的マネジ メント演習	4.0	技術提案書作成のポイント について解説し、演習を行う
	修了式	0.5	修了式

- ②実施場所 日本下水道事業団研修センター
- ③受講料 76.400円

その他、令和3年度実施の民間研修の詳細については、日本下水道事業団ホームページ(https://www.jswa.go.jp/kensyu/index.html)をご参照ください。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症 の感染予防のため、募集定員の制限、消毒薬の設 置等感染防止対策には万全を期して実施運営して まいります

今後とも、皆様に支持される魅力ある研修であり続けられるよう職員一丸となって努力してまいります。一層のご支援のほどよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

〒335-0037埼玉県戸田市下笹目5141 地方共同法人日本下水道事業団 研修センター 電話:048-421-2692 FAX:048-422-3326